

2026 年春季短期留学プログラム 募集要項

ハワイ大学マノア校(NICE)(米国)
オークランド大学(ニュージーランド)
スウィンバーン工科大学(オーストラリア)
フリンダース大学(オーストラリア)
アlicant大学(スペイン)

＜短期留学説明会日程＞

説明会に参加しなくても応募はできますが、なるべく参加するようにしてください。

日時	場所	プログラム内容
9月24日(水) 12:40～13:10	オンライン URL は Cplus の「お知らせ」に 掲載します	全プログラム

- ・プログラム合格後は辞退することは原則認められていません。
- ・プログラム内容や参加費用をよく確認したうえで応募して下さい。
- ・宿泊形態(ホームステイ・大学寮等)は変更になることがあります。
- ・時期的に日本人が多いことを理解して応募してください。
- ・募集要項の内容(参加費等)は変更になることがあります。
- ・本学で行われる事前・事後研修には必ず参加してください。

2026 年 春季短期留学プログラム 募集要項 目次

内 容	
1. 春季短期留学プログラムの概要と目的	1
2. 履修上の注意事項	2
3. 応募要件とスケジュール	2
4. 参加にあたっての義務・遵守事項および注意事項	4
5. 新型コロナウイルス ワクチン接種・渡航規制について	6
6. 保険について	6
7. 一般的留意事項	6
全学メールに関して	8
C plus アンケート 2026 年短期留学プログラム（春季）参加申込票 応募方法	9
8. プログラム実施要領(予定)	10
ハワイ大学マノア校・N I C E（アメリカ）	11
オークランド大学（ニュージーランド）	13
スウィンバーン工科大学（オーストラリア）	15
プリンダース大学（オーストラリア）	17
アリカンテ大学（スペイン）	19

【問合せ先】 中央大学 国際センター 短期留学担当

【E-mail】 tanki-grp アット g.chuo-u.ac.jp
※「アット」を@に変えて送信してください。

【T E L】 042-674-2219

※問合せ送信時の注意※

件名：「短期留学プログラムに関して」

本文：「学籍番号・氏名・希望参加プログラム名」を明記してください。

1. 春季短期留学プログラムの概要と目的

(1) 概要

本プログラムは、下記派遣校 5 校 5 プログラムにおいて実施される春季研修への参加と、その準備過程としての本学における事前研修、研修終了後に行う事後研修を受講することで、履修者に対し、本学の授業科目としての単位(2 単位)を付与するものです。

事前研修 3 回（研修手続きオリエンテーション 2 回、担当教員による研修 1 回）

+

海外研修（3～4 週間）

+

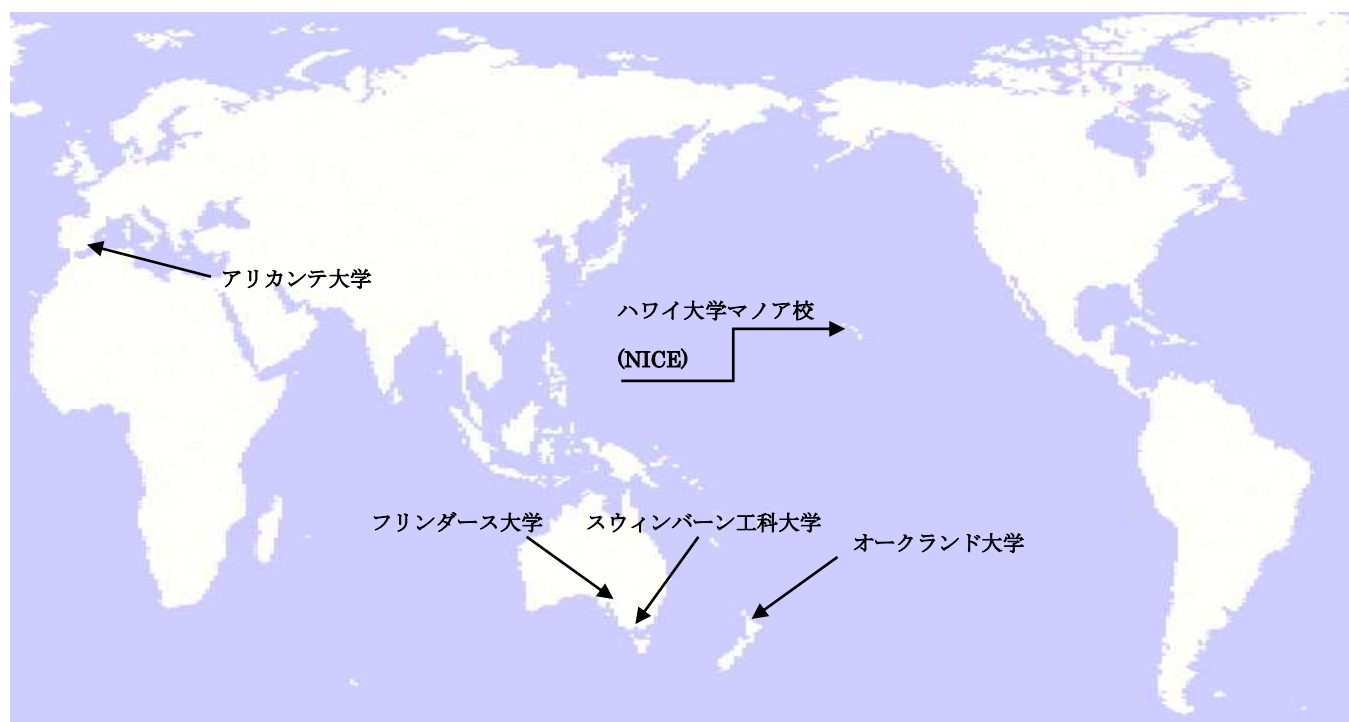
事後研修 1 回：留学に関するレポート提出、課題提出、取組みやディスカッションなど授業形式の研修

※日程は変更になる可能性があります。

大学名	場所	渡航期間(日本発～日本着 予定)
ハワイ大学マノア校 (NICE)	米国 ハワイ州ホノルル	2 月 8 日(日)発～3 月 1 日(日)着 22 日間
オークランド大学	ニュージーランド オークランド	2 月 7 日(土)発～3 月 8 日(日)着 30 日間
スウィンバーン工科大学	オーストラリア メルボルン	2 月 14 日(土)発～3 月 14 日(土)着 29 日間
フリンダース大学	オーストラリア アデレード	2 月 14 日(土)発～3 月 15 日(日)着 30 日間
アリカンテ大学	スペイン バレンシア州アリカンテ	1 月 31 日(土)発～3 月 1 日(日)着 30 日間

(2) 目的

1 ヶ月という短期間ですが、短期留学プログラムは異文化体験を通して、自己を発見し、視野を広げることができる絶好の機会です。異文化の中で、これまでの体験や知識では対応できないような状況に遭遇しながらも、外国語で、またこれまでの自分の経験をもとに、臨機応変に問題を解決する能力が必要となり、自分を試されることになります。このような経験を経ることによって、自立性、自信を身につけることは、社会に出てからの社会人基礎力としても非常に重要なことです。また、それは一朝一夕では築くことのできない自信でもあります。こうした目的に基づき、本学では、皆さんが短期留学プログラムで最大限の成果を得られるよう支援します。



2. 履修上の注意事項

(1) 授業科目及び履修登録について

履修登録方法	自動登録：次年度の前期授業として登録されます。 次年度に、当該科目が登録されているか必ず確認してください。
授業科目名	学部間共通科目「短期留学プログラムⅢ・Ⅳ」
単位数	全プログラム 2 単位（次年度の前期授業分として付与）
成績評価	事前・事後研修への出席と現地研修での修業状況及び課題への取組・提出状況から総合的に判断されます。

(2) 修得単位について

短期留学プログラムは所属学部の単位となりますが、所属学部の授業科目として算入される科目区分は、学部により異なります。また、一年間の履修上限制限も学部により異なりますので、各学部履修要項記載のカリキュラム(授業科目一覧)表を確認してください。

3. 応募要件とスケジュール

(1) 応募要件

次の全ての条件を満たしている学生とします。

- ① 2026 年度前期に在籍することが確実な学部生（原則として 2025 年度現在 1～3 年生として在学中の学生。現在 4 年生以上の学生でも 2026 年度前期に在籍することが確実であれば応募可。）
- ② 心身共に健康であり、プログラムに対して真摯に取り組む学生。
- ③ TOEIC400 点程度、またはそれと同等程度以上の英語力を有する学生。（各プログラムの申込資格を確認してください。）※応募の際にスコア等を提出する必要はありません。
- ④ 別紙「誓約書」に同意できる学生
- ⑤ 国際情報学部学生については、2023 年 4 月 1 日以降に入学した者のみ応募対象となります。

日本国籍以外の学生が応募する場合

ビザ取得に時間を要することから、応募できるプログラムが限られる場合があります。日本国籍保有者でも日本国外で出生の場合、その国の国籍を有している可能性もあり、確認が必要です。応募前に国際センターにご相談ください。

(2) 応募要領・応募から事後研修までのスケジュール

※日程及び実施時限は、変更になる場合があります。

日程	実施内容	時限	詳細
9月24日(水)～ 10月3日(金) 正午まで	募集期間		■募集要項配布： C plus ならびに国際センターHP からダウンロード ■申込み：C plus アンケートより ※申込方法：P.9 参照 ●応募後は、必ず定期的に全学メールを確認してください。
9月24日(水)	説明会 (オンライン)	表紙に記載	募集説明会実施(オンライン) ※URL は Cplus の「お知らせ」に掲載します。 ※募集説明会に参加しなくても応募はできますが、なるべく参加してください。参加できなくても選考に不利にはなりません。
10月3日(金)～ 10月10日(金)	選考期間		原則、書類審査 ※成績も審査の対象となります。
10月14日(火)～ 10月17日(金)	参加可否 決定通知		参加可否発表 ※この期間に随時通知します。
10月25日(土)	事前研修 第1回目	1 限 / 2 限の いずれか	研修手続きに関して ※時限は追ってお知らせします。
12月6日(土)	事前研修 第2回目	2 限	ハワイ大学、オークランド大学参加者 各担当教員による研修(授業形式)
		3 限	スウィンバーン工科大学、フリンダース大学参加者 各担当教員による研修(授業形式)
12月13日(土)		2 限	アリカンテ大学参加者 各担当教員による研修(授業形式)
2026年1月10日(土)	事前研修 第3回目	1 限 / 2 限の いずれか	最終確認、現地情報や緊急連絡先等 ※時限は追ってお知らせします。
2026年1月中旬	危機管理 セミナー	日時は決定し次第お 知らせします	海外での注意点、海外旅行保険について ※オンライン
2026年3月 中旬～下旬	事後研修	日時は決定し次第お 知らせします	各担当教員による研修(授業形式) 内容：課題取組み、ディスカッション/プレゼンや課題レポート及びその他課題提出など

4. 参加にあたっての義務・遵守事項および注意事項

(1) 応募時の注意

■ 時期的に日本人が多いことを了承した上で、応募してください。

■ 持病や心身の健康不安に関して

持病や心身の健康に不安がある場合には、申込前に国際センターへ相談してください。場合によっては、申込前に主治医に相談してもらい、留学が可能かの診断書の提出を求める場合があります。また、心身の持病に関しては、申込票(C plus アンケート)に必ず病名、症状など詳しく入力してください。アレルギーに関しては、何に對してのアレルギーでどのような症状が出るのかも記入してください。

■ 参加費用の資金計画について

申し込む前に、参加希望プログラムの資金計画について保護者の方とよく話し合ってください。

■ パスポート取得に関して

パスポート未取得の学生：参加決定後すぐに申請手続きをしてください。

一人暮らしなどで東京都または居住地に住民登録をしていない場合でも、**「居所申請」でパスポート申請が可能**になります。東京都または現居住地での居所申請方法を確認し、対応してください。

パスポート取得済の学生：パスポートの有効期限を必ず確認し、必要に応じて更新してください。

■ 各学部事務室では、留学期間中にシーズンコースの実施、また 2025 年度成績発表、成績調査（疑義申し立て）などの各種手続期間を設定する場合があります。この点を理解した上で応募してください。2025 年度末スケジュール表は、各学部にて 1 月頃公表されますので必ず確認をしてください。

■ 短期留学プログラムへの参加に伴う、授業実施・試験実施に関わる「配慮願い」の発行については、必要に応じてご相談ください。

(2) 事前研修(3 回)/事後研修出席及び課題の取り組みについて

■ **事前研修(3 回)/事後研修(1 回)への出席、現地研修での修業および課題取り組み/提出等が必要です。**
(事前事後の研修への出席、現地研修での修業状況や課題提出等は成績評価の対象です。)

確定した実施日時・教室は参加決定後、全学メール宛に連絡します。

■ 事前研修、事後研修の場所について

事前研修 3 回、事後研修 1 回ともに**多摩キャンパスで実施予定です。**(変更場合があります。)

必ず出席してください。

法・理工・国際情報学部生も多摩キャンパスにおける研修に出席する必要がありますので注意してください。

(3) 参加者の義務・遵守事項 ※参加が確定した人は以下のことを守っていただきます。

1. 海外旅行傷害保険について

(1) 参加者は、中央大学の指定する海外旅行傷害保険に加入していただきます。これ以外の保険には加入できません。

これは以下の理由に基づくものです。

- ① 複数名に治療・救護が必要となった場合に、学生間で待遇に差が生じないようにするため。
- ② 事故等の場合に、大学にも直接連絡が入る体制にするため。

(2) クレジットカードによる付帯保険は認めません。

2. 「誓約書」および「健康状態報告書」の提出について

(1) 選考後、短期留学プログラムの参加が確定した際に、「誓約書」および「健康状態報告書」(持病、既往歴、アレルギーの有無、常用薬等を記入)を配布します。両書類には、保護者の署名も記載して提出していただきます。現地で心身のトラブル等があった場合に、現地での医療機関受診等の可能性がありますので、必ず提出してください。なお、個人情報となりますので、厳重に取り扱います。

(2) 持病のある学生・通院中の学生には、プログラム参加決定後、英文の診断書と処方箋の控えを提出していただきます。それ以外でも健康上の理由で心配な点や相談したい点がある場合は、国際センターに申し出てください。

(4) ビザについて

1. 留学先国によっては、日本国籍の学生にはビザが免除される国でも、日本国籍を持たない学生にはビザ取得が要求される場合があります。その際、ビザ取得にかかる手続や費用は個人負担となります。

2. 派遣校で受け入れが確定していても、ビザが取得できないために渡航できない場合があります。その際のキャンセル料等は個人負担となりますので注意してください。

(5) 注意事項

- 不慮の事態により履修を辞退する場合でも、履修削除ではなく「評価不能【F】」となる場合があります。
- 不慮の事態により渡航を辞退する場合でも、プログラム参加費用(渡航費用・現地滞在費用・語学研修費用およびビザ取得費用等)に関しては、それぞれに設定された取消料金規定に応じた金額を支払う事になります。(取消手数料がかかる場合もあります。)
- プログラムに合格した場合、原則として辞退することは認められていません。体調の問題などやむを得ない事情があって辞退する場合は早めに申し出てください。
- いずれのプログラムも、事前授業/事前・事後研修のみの受講や現地プログラムのみでの参加はできません。
- 複数のプログラムに同時に参加することはできません。
- 短期留学プログラムを初めて履修する場合「短期留学プログラムⅢ」、2 回目プログラムを履修する場合「短期留学プログラムⅣ」となります。
- 本人の体調・ご家庭の事情等やむを得ない事情がある場合を除いて、個人の意思により履修中止・現地プログラム中の途中帰国、滞在の延長はできません。

(6) 各学部の奨学金制度に関して

中央大学の各学部それぞれに給付奨学金を設けています。(下記 URL および QR コードから参照可能)この短期留学プログラムが支給対象となる奨学金もありますので、所属学部の奨学金制度を確認し、所属学部事務室へ確認してください。

各学部独自の奨学金制度一覧

URL : https://www.chuo-u.ac.jp/campuslife/scholarship/list/university_faculties/faculty/



5. 新型コロナウイルス ワクチン接種・渡航規制について

現在はアフターコロナとなっていますが、今後状況が悪化した場合には、渡航を伴う留学を断念せざるを得ない可能性があることを理解し、保護者の方とも相談したうえで留学計画を立ててください。留学先国への入国については、各自で調べておき入国可能な条件を満たしてください。

6. 保険について

短期留学プログラムに参加する学生は全員大学指定の保険に加入する必要があります。保険の適用範囲については、参加者に配布する資料をよく読んでおいてください。なお、新型コロナウイルス感染症に罹患した際の後遺症については保険の適用範囲外です。

7. 一般的留意事項

1	募集要項は、2025 年 9 月時点の情報に基づいて作成しています。プログラムの個別内容（スケジュール、費用など）は今後変更・中止となる可能性もありますので、ご了承ください。また、プログラム実施については、今後の感染症の状況等の世界情勢により、中止や実施形態の変更が生じる場合があります。それを踏まえたうえで応募してください。
2	プログラムは授業科目として運営されており、事前研修(3回)及び事後研修(1回)の出席状況と授業態度や課題提出状況、現地プログラムでの出席状況と授業態度、試験に基づく成績を全て総合して、参加学生の最終的な成績評価を行い、単位を付与します。したがって、国内外での授業態度に問題が見られる場合、単位を付与されない可能性もあります。また、現地での授業や生活態度に問題がある場合、途中で帰国を促すこともあります。
3	プログラムの実施形態（集合・解散や引率教員の有無など）に関わらず、短期留学プログラムの参加については、あくまで 参加者個人の責任によってなされるものです 。中央大学は皆さんの安全と健康について十分に配慮するとともに、当プログラムが支障なく実施されるよう可能な限り最善の方策を講じます。 参加者の自己都合によるプログラム参加辞退に関しては、研修校・航空券手配会社等のキャンセル規定に沿って参加者の負担となります。天災、火災、戦争、テロ、ストライキ、疫病などの不慮の災難による日程変更/プログラムの中止(現地プログラム開始前後ないし研修最中を問わず)などの場合、参加者が被った損害については、原則自己責任となり、参加者に負担して頂く可能性があります。
4	現地研修期間中の第3国への渡航に関しては、原則禁止とします。
5	国際情勢の急激な変化によっては、現地プログラムの中止または内容が一部変更となる可能性もあります（例：2003年度は、新型肺炎 SARS の流行とイラク戦争に伴う世界的なテロの可能性が高まったことにより全プログラムが中止となりました。また、2005年度及び2017年度シェフィールド大学短期留学は、現地プログラム開始直前にロンドン市内のテロ攻撃があったためロンドン滞在を中止し、代わりにシェフィールド滞在を延長しました。また、2020年度夏季～2022年度夏季短期留学プログラムは新型コロナウイルス感染症拡大の影響により全プログラムが中止となりました）。

6	参加費用については未定のプログラムもあります。参加費用振込後、やむを得ず参加を取止める場合でも、参加取止め時期によっては参加費用全額を返還できないことがあります。
7	参加学生は、現地プログラム運営者、滞在先関係者の指示に従い、他の参加学生と積極的に協力して、事故防止に努めて下さい。万一盗難、紛失、詐欺にあった場合は、参加者の自己責任となります。交通事故、暴行、傷害その他の犯罪、本人の規律違反や過失、自己の故意や過失によって他人に被害を及ぼした場合、当人は保証人と共に賠償の責任を負います。
8	現地滞在中に規律に違反したり他人に甚だしい迷惑をかけたりした学生に対する処分は、プログラム関係機関の担当者や引率教員に一任されます。その処分に伴う費用の一切は本人および保証人に負担していただきます。
9	留学中は留学先国・地域の法律・条令等や留学先大学の規則を遵守してください。本プログラムは本学がグループとして参加する団体生活であり、したがって、定められた時間の厳守、規律の遵守が義務付けられると同時に、「自分のことは自分でやる」という心構えを持ち、他の参加者に迷惑を及ぼすことのないように注意してください。現地滞在中は特に、プライバシーの侵害、深夜の飲酒、自動車（自動二輪車を含む）の運転を禁止します。

全学メールに関して

全学メールは中央大学から付与されているアドレスです。

C plus または Gmail アプリ等から確認ができます。

ログイン案内 URL : <https://sites.google.com/a/g.chuo-u.ac.jp/gmail/>

国際センターからの連絡は全て、全学メール宛に送ります。
必ず定期的に確認してください。

① ログイン案内 QR コード



② ログイン案内画面のログイン URL にアクセス

全学メール

全学メールとは

中央大学の構成員（学生や教職員等）が中央大学に在籍している間、利用できるメールアドレスを提供するサービスです。
グーグル社の「Gmail」をベースに、中央大学独自のドメイン「g.chuo-u.ac.jp」を利用することができます。
大学から発給されたメールアドレスなので、就職活動や大学への問合せなどでメールを送る際、本学の構成員であるとの身分を裏付ける事が出来ます。

全学メールを利用する

下のボタンをクリックして統合認証IDとパスワードの認証を行い、ログインしてください。



<https://mail.google.com/a/g.chuo-u.ac.jp/>

③ 統合認証 ID とパスワードでログイン

中央大学 Web Single Sign On System

中央大学Web Single Sign On System (SSO) とは、SSO連携しているシステムであれば一度の認証で異なるシステムやアプリケーションを利用することができるシステムです。 [詳細はこちら](#)

中央大学 統合認証ID、パスワードを用いて認証します。
入力後、ユーザ情報送信の許可を求めるページが表示されますのでご確認ください。

利用サードパーティー
Google.com

統合認証ID(*要半角入力)

パスワード

Login

管理者からのお知らせ

- ログインには統合認証ID、パスワードをお使いください。
- 統合認証については[こちら](#)をご覧ください。
- 統合認証IDは半角で入力してください。全角文字入力ではできません。

離席の際の注意事項

離席の際は、パソコンにロックをかけるか、全てのブラウザを閉じてください。

C plus アンケート 2026 年短期留学プログラム(春季)参加申込票 提出方法

※必ず募集要項の内容を確認した上で、申し込みを行ってください。

1. 「C plus」へログイン⇒「アンケート」から「2026 年春季短期留学プログラム参加申込票」を選択してください。
2. 各設問に必ず回答し、全ての入力終了したら「登録」を押し、申し込みが完了となります。

【重要注意事項】

- アンケート提出後も修正は可能です。(上書きされ、重複で申し込みとなりません。)
- アンケート記入には時間がかかり、途中保存ができません。アンケート入力の際は、時間に余裕を持って作業してください。また、事前に Word 等で文章を作成した上、アンケートへ転記することをお勧めします。(文字数の確認もあわせて行ってください。)
- アンケートには英語で入力する設問があります。
- 必ず誓約書(添付 PDF)の内容に同意した上でアンケートにチェックをしてください。

【参加申込票 最初の部分サンプル】

2026年春季短期留学プログラム参加申込票 ※必ず国際センター発行の募集要項を確認した上で、お申込みください。

2026年春季短期留学プログラム参加者を募集します。募集要項を確認の上、お申し込みください。

なお、誓約書については誓約する内容を全て確認した上でお申し込みください。

1. 参加希望のプログラムをチェックしてください ※この設問には、必ず回答して下さい。

- ☐ ハワイ大学マノア校NICE (アメリカ・2単位)
- ☐ オークランド大学(ニュージーランド・2単位)
- ☐ スウィンバーン工科大学(オーストラリア・2単位)
- ☐ フリンダース大学(オーストラリア・2単位)
- ☐ アリカンテ大学(スペイン・2単位)

2. 第二希望のプログラムをチェックしてください。無ければ「なし」をチェックしてください。

- ☐ ハワイ大学マノア校NICE (アメリカ・2単位)
- ☐ オークランド大学(ニュージーランド・2単位)
- ☐ スウィンバーン工科大学(オーストラリア・2単位)
- ☐ フリンダース大学(オーストラリア・2単位)
- ☐ アリカンテ大学(スペイン・2単位)
- ☐ なし

3. 氏名の英字表記を記入してください ※この設問には、

※passportと同様の表記 例 CHUO TARO

各設問には、
チェックまたは回答を
必ず入力してください。

【留意点】

保護者の携帯番号・メールアドレスの入力が必要となります。
正確な番号・アドレスの入力をお願いします。
また、国際センター短期留学担当からのメールが受信できるようお伝えください。

【参加申込票 最終の部分サンプル】

さい。

詳細を詳しく記載して下さい。

例: キウイアレルギーで、食べるとのどがかゆくなったり蕁麻疹がでたりする。

21. 【ハワイ大学マノア校NICE (アメリカ・2単位) 参加希望者の回答】
希望通りの手配ができない場合があります。

- ☐ ホームステイ
- ☐ 大学寮

22. 最後に添付された誓約書を確認し、同意する場合は下記の項目にチェック

@添付ファイル:2026春季中央大学国際センター誓約書.pdf

23. この設問には回答しないでください。

誓約書は必ず開き、
内容に同意した上で
チェックを入力してください。

全ての入力が完了したら、
「登録」を押してください。
※登録完了のメールなどは
配信されません。

8. プログラム実施要領(予定)

「短期留学プログラムⅢ・Ⅳ」(2単位)

【英語圏】

ハワイ大学マノア校(NICE)(米国)

オークランド大学(ニュージーランド)

スウィンバーン工科大学(オーストラリア)

フリンダース大学(オーストラリア)

【スペイン語圏】

アリカンテ大学(スペイン)

申込期間

2025年9月24日(水)

～10月3日(金) 正午まで

ハワイ大学マノア校 New Intensive Courses in English(NICE)

研修先	The University of Hawaii at Manoa New Intensive Courses in English(NICE) (米国・ハワイ州ホノルル)	
出発日	2026 年 2 月 8 日(日) <現地着 2 月 8 日(日)>	往復団体行動
現地研修期間	2026 年 2 月 9 日(月) ~ 2 月 27 日(金) 約 3 週間	
現地出発日	2026 年 2 月 28 日(土) <日本着:3 月 1 日(日)>	往復団体行動
プログラム	ハワイ大学マノア校で英語教育機関の語学研修、ハワイの文化などを学ぶ 3 週間の研修。ハワイ大学の学生が授業に参加し交流する機会もある。	
滞在先	ホームステイ (2~3名 1 室利用) ならびに大学寮(2名 1 室)の選択制	人数によっては希望通りにならない場合があります。
プログラム参加者	他国/他校からの学生と混合	時期的に日本人が多いため、クラスにより他国学生がいない場合があります。
募集人員	30 名(最少催行人数 10 名)	
申込資格 (語学要件)	特になし	
参加費用 (予定)	(3)参加費の欄を参照 ※為替レートの変動により、費用総額も変動します。	詳細は後述「参加費」の欄を参照してください。
引率	なし	

(1)大学概要

ハワイ大学マノア校は、特に外国語教育研究、植物バイオテクノロジー、海洋学、天文学等の分野では全米トップレベルの大学です。伝統的にハワイの地理的・文化的背景を生かした学問分野に力を入れており、なかでも熱帯農業、アジア太平洋研究、海洋研究などが知られています。学生数は、20,000 人以上(学部 14,000、大学院 6,000)で、専任教員は 1,200 人以上です。

このプログラムはハワイ大学マノア校で英語教育機関が実施するプログラムになります。ハワイ大学の学生が3週間の間で5回程度授業に参加し、交流できる時間があります(予定)。ハワイ文化についての授業などもあり、オフキャンパスでのアクティビティー(交通費や入園料など自己負担)では、パールハーバーやホノルルの歴史的町巡りなどもします。

(2)現地プログラム

■プログラム概要

授業時間数:週 18 時間程度

レベル: Basic, High Basic, Intermediate, High Intermediate, Advanced のレベルがあります。

初日に Placement Test を受けて、各自に合ったレベルのクラスに入ります。

【3週間のプログラム構成】 ※変更になる場合があります。

- ・研修初日 (Orientation, Placement Test 等): 4 時間
- ・In-Class Instruction: 36 時間
- ・Educational Off-Campus Excursions: 8 時間
- ・Interchange with UHM Students: 5 時間
- ・Culture Workshop: 1 時間

【3週間のクラススケジュール(例)】 * 2025 年のサンプルです。変更になる場合があります。

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday	Saturday
1	Welcome Orientation Testing Campus Tour	12:00 -12:15 Pick up class assignment 12:30-4:20 English Class	12:30-4:20 English Class 3:30-4:20 Interchange*	12:30-4:20 English Class	12:30-4:20 English Class 3:30-4:20 Interchange*	9 am -12 pm Optional Activity
2	Off-campus educational activity with class	12:30-3:20 English Class 3:30-4:20 Interchange	12:30-4:20 English Class	12:30-3:20 English Class 3:30-4:20 Interchange	12:30-4:20 English Class	9 am -12 pm Optional Activity
3	12:30-4:20 English Class	12:30-2:20 English Class 2:30-4:20 Hula Workshop*	Off-campus educational activity with class	12:30-3:20 English Class 3:30-4:20 Interchange	Graduation Site and time TBA	<i>Aloha</i>

*Days and times of 3-week NICE Interchange, Hula Workshops, Optional Activities and the location of Off-Campus Educational Activities will vary by class and are subject to change and cancellation due to weather conditions.

※OFF-CAMPUS ACTIVITY に関しては諸経費自己負担

■滞在先 ※希望通りにならない可能性があることを了承の上、申し込みをしてください。

ホームステイ(朝夕2食付き) ※朝食は、シリアルなど自分で用意して食べていくのが一般的です。

2-3 名 1 室利用。 ※2-3 名同室が好ましくない方は応募をご遠慮下さい。

※ペットを飼っている方が多いためアレルギーの方はご注意ください。

大学寮(食事提供なし)2名1室。 ※状況により、部屋、シェア人数、寝具等の環境が変わる場合があります。

■通学に関して

・ホームステイ先の場所によっては、大学まで1時間半以上かかる場合もあります。

・公共交通手段での通学になります。

(3)参加費

2025 年春季参加費は現時点では未定です。決定次第、manabaにて告知予定です。参加費には、未確定のものや外貨建てのものが含まれるため、総額が変更になる可能性がありますので注意してください。

授業料	約 1,350ドル	
申込料	125ドル	返金不可
ホームステイ費用 (手配料・往復空港送迎込み)	約 1,600ドル	1 名につき(2-3 名1室) 1日2食(朝・夕) ※昼食の提供はなし。
大学寮費用 (往復空港送迎込み)	約 1,600ドル	食事の提供はなし。2名1室。
往復航空券代	15~20 万円	予約時期、為替等により変動あり。 (燃油サーチャージ、空港使用料を含む)

参加費用に含まれないもの	・昼食代、現地交通費、Off-Campus Excursion での諸経費、自由行動時の諸費用、現地での Optional Activities、お土産代等個人的な支出など。 ・SIM カードレンタル代(使用料含む)※希望者のみ ・海外旅行傷害保険料(中央大学指定) ¥11,330 円(予定) ・その他諸経費(ESTA 実費・申請料等)
--------------	--

ESTA 取得に関する注意事項

日本国籍の場合、アメリカへの入国に ESTA(電子査証)の取得が必要です。

アメリカが指定する中東の国や地域への渡航歴がある場合、ESTA の取得が出来ず、別途ビザの申請(別料金)が必要になる場合があります。該当する学生は、速やかに国際センターへ相談してください。

オークランド大学

研修先	The University of Auckland, The English Language Academy (ELA) (ニュージーランド・オークランド)	
出発日	2026 年 2 月 7 日(土) <現地着 2 月 8 日(日)>	往復団体行動
現地研修期間	2026 年 2 月 9 日(月) ~ 3 月 6 日(金) 約 4 週間	
現地出発日	2026 年 3 月 7 日(土) <日本着: 3 月 8 日(日)>	往復団体行動
プログラム	オークランド大学英語教育機関での 4 週間の語学研修	Online Test と Writing Test を 事前に実施予定(12 月頃)
滞在先	ホームステイ	原則として 2 名/1 家庭
プログラム参加者	他国/他校からの学生と混合	時期的に日本人が多いため、ク ラスにより他国学生がいない事 があります。
募集人員	20 名 (最少催行人数 10 名)	
申込資格 (語学要件)	CEFR level A1, IELTS3.5 or TOEFLE iBT 20 以上 ※オークランド大学では、 <u>現地プレイスメントテストの結果 が Starter(CEFR level A1, IELTS3.5 or TOEFLE iBT 20 以下)レベルの場合、受入れはしていません。</u>	申込の時点でスコアの提出 は不要です。
参加費用 (予定)	(3)参加費を参照。 ※為替レートの変動により、費用総額も変動します。	詳細は後述「参加費」の欄を 参照してください。
引率	なし	

(1) **大学概要** このプログラムは The University of Auckland の英語教育機関 The English Language Academy (以下、ELA) が提供する語学プログラムに参加するものです。オークランド大学は、コスモポリタンシティで知られる、ニュージーランド北島オークランド市に位置するニュージーランドを代表する国立大学で、世界ランキング 100 位内に入るレベルの高い大学です。教師陣は、ESOL 修了資格を有し、多くの教師は TESOL または言語学の大学院修了資格を有しています。ELA は Central City campus にあり、世界 30 カ国の国から留学生を受け入れ様々なプログラムを提供しています。

(2) 現地プログラム

■プログラム概要

授業時間数: 週 20 時間

クラス人数: 最大 20 人

<4Week General English Programme>

●出発前(12 月中旬を予定)にオンラインでのクラス分けテストを実施します。その結果によって、Elementary, Pre-Intermediate, Intermediate, Upper-Intermediate, Advanced のいずれかのクラスに振り分けられます。

●現地研修スケジュール(予定)

割り振られるクラスによって、Morning Session または Afternoon Session どちらかのクラスになります。

Week	Day	Schedule
1	Sunday	Arrive in Auckland and transfer directly to accommodation
	Monday	Orientation
	Tuesday – Friday	General English (Morning or Afternoon Session)
2-4	Monday – Friday	General English (Morning or Afternoon Session)
	Saturday	Transfer from accommodation to Auckland Airport

■課外活動 ※内容は変更になる場合があります。

下記のような様々なアクティビティが計画されています。交通費・入場料などは自己負担になります。

オークランド大学キャンパスツアー、Mission Bay、Devonport、Mt Eden、One Tree Hill、Movie、Speaking Contest など

■滞在先

ホームステイ(平日は朝・夕2食、休日は朝・昼・夜3食付き)、個室が提供される予定です。

基本的には1部屋につき1名(個室)ですが、他の日本人学生や他国の留学生と同じホームステイ先に入居することがあります。朝食は、シリアルなど自分で用意して食べるのが一般的です。

■通学に関して

- ・ホームステイ先の場所によって異なりますが、片道 50～70 分程度の距離を想定しています。
- ・公共交通手段での通学になります。(バス代片道\$4～7)

(3)参加費

2026 年春季参加費は現時点では未定です。決定次第、manaba にて告知予定です。参加費には、未確定のものや外貨建てのものが含まれるため、総額が変更になる可能性がありますので注意してください。

授業料	約 2,500 ニュージーランドドル	授業料・指定保険料・その他諸経費
申込料	395 ニュージーランドドル	※返金不可
ホームステイ手配料	450 ニュージーランドドル	※返金不可
ホームステイ費用 (往復空港送迎込み)	約 2,000 ニュージーランドドル	1 名または複数名／1 家庭を予定。 (部屋は個室) 平日：1 日 2 食(朝・夜) 週末：1 日 3 食(朝・昼・夜) 27 泊分の滞在費・往復空港送迎
往復航空券代	約 25～33 万円	予約時期、為替等により変動あり。 (燃油サーチャージ、空港使用料を含む。)

参加費用に含まれないもの	・昼食代、現地交通費、Off-Campus Excursion での諸経費、自由行動時の諸費用、現地での Activities、お土産代等個人的な支出等 ・SIMカードレンタル代(使用料含む)※希望者のみ ・海外旅行傷害保険料(中央大学指定) 12,590 円(予定) ・その他諸経費(ETA 実費・申請料等)
--------------	--

スウィンバーン工科大学

研修先	Swinburne University of Technology Swinburne College (オーストラリア・メルボルン)	
出発日	2026 年 2 月 14 日(土) <現地着 2 月 15 日(日)>	往復団体行動
現地研修期間	2026 年 2 月 16 日(月) ~ 3 月 13 日(金) 約 4 週間	
現地出発日	2026 年 3 月 14 日(土) <日本着:3 月 14 日(土)>	往復団体行動
プログラム	スウィンバーン工科大学英語教育機関での 4 週間語学研修	
滞在先	ホームステイ	個室または相部屋 ※2~3名以上/1 家庭の場合あり
プログラム参加者	他国/他校からの学生との混合	時期的に日本人が多いため、クラスにより他国学生がいない事があります。
募集人員	30 名 (最少催行人数 10 名)	
申込資格 (語学要件)	TOEIC400 点程度	申込の時点でスコアの提出は不要です。参加決定後、スコアをお持ちの方は提出していただきます。
参加費用 (予定)	(3)参加費を参照。 ※為替レートの変動により、費用総額も変動します。	詳細は後述「参加費」の欄を参照してください。
引率	なし	

(1)大学概要

このプログラムは、メルボルンの東部にある Swinburne University of Technology の英語教育機関 Swinburne College が提供する English language Courses に参加するプログラムです。Swinburne College は、Swinburne University of Technology に進学するためのコースから短期の語学コースまで質の高いプログラムを提供しています。世界40カ国から多くの留学生が Swinburne College で学んでいます。Swinburne College のある Hawthorn Campus は、メルボルンの中心から電車で 10 分~15 分程の便利な場所にあります。

(2)現地プログラム

■プログラム概要

授業時間数: 週 20 時間(授業) + 5 時間(e-learning)

クラス人数: 15 人程度(最大 18 人)

出発前にオンラインクラス分けテストを実施します。その結果によって、下記 2 つのいずれかのプログラムを受けることになります。また、プレイメントテスト等の結果でオープンクラス(他国からの学生も含む)もしくはクローズドクラス(中大生もしくは日本人のみのクラス)へ分けられます。英検 2 級以上 (IELTS 5.0 以上) の英語力に満たない場合はオープンクラスではなくクローズドクラスに入る可能性があります。

General English(一般英語)ー初級から中級レベルの学生

このプログラムは下記の内容が含まれています。

- Listening and oral communication skills
- Grammar and vocabulary development
- Supervised independent learning

English for Academic Purpose—中級から上級レベルの学生

このプログラムは下記の能力を伸ばすことを目的としています。

- assignment, report and essay writing
- academic reading, listening and note-taking
- communication and interaction in the academic environment
- oral presentation and seminar discussions research and library techniques

■バディプログラム

授業終了後にスウィンバーンで学んでいる学生と交流を持つ機会があります。授業以外に時間に彼らと交流することによって、英語を話すチャンスが増えとてもよい機会になるでしょう。また、メルボルン市内を案内してもらい機会もあるようです。

■課外活動

課外授業として下記のような企画が計画されています。ただし、変更になる可能性があります。

- クイーンビクトリアマーケットツアー
- Farewell Lunch。

■滞在先

ホームステイ(平日は朝・夜2食、休日は朝・昼・夜3食付き)、個室または相部屋の予定です。

1家庭につき2名または3名以上が同時に滞在する場合は、複数の日本人と一緒にいる可能性もあります。

朝食は、シリアルなど自分で用意して食べていくのが一般的です。

■通学に関して

- ホームステイ先の場所によって異なりますが、片道1時間程度の距離を想定しています。
- 公共交通手段での通学になります。

(3)参加費

2026 年春季参加費は現時点では未定です。決定次第、manaba にて告知予定です。参加費には、未確定のものや外貨建てのものが含まれるため、総額が変更になる可能性がありますので注意してください。

授業料	約 2,100 オーストラリアドル	授業料・課外活動費・諸経費その他
申込料	150 オーストラリアドル	
バディプログラム(1week)	150 オーストラリアドル	手配料\$50+\$100(1 週間分)
ホームステイ費用 (手配料・往復空港送迎込み)	約 2,500 オーストラリアドル	個室または相部屋 2～3 名以上／1 家庭の場合あり 平日:1 日 2 食(朝・夜)週末:1 日 3 食(朝・昼・夜) 27 泊分の滞在費・往復空港送迎
往復航空券代	23 万～28 万円	予約時期、為替等により変動あり。 (燃油サーチャージ、空港使用料を含む)

上記費用に含まれないもの	•昼食代、現地交通費、Off-Campus Excursion での諸経費、自由行動時の諸費用、現地での Optional Activities、お土産代等個人的な支出など。 •海外携帯電話レンタル代(使用料含む)※希望者のみ •海外旅行傷害保険料(中央大学指定) 12,240 円(予定) •その他諸経費(ETA 実費・申請料等)
--------------	---

フリンダース大学

研修先	Flinders University Academy (オーストラリア・アデレード)	
出発日	2026 年 2 月 14 日(土) <現地着 2 月 15 日(日)>	往復団体行動
現地研修期間	2026 年 2 月 16 日(月) ~ 3 月 13 日(金) 約 4 週間	
現地出発日	2026 年 3 月 14 日(土) <日本着: 3 月 15 日(日)>	往復団体行動
プログラム	フリンダース大学アカデミー(フリンダース大学付属カレッジ)での 4 週間語学研修	
滞在先	ホームステイ	個室 ※2~3名以上／1家庭の場合あり。
プログラム参加者	他国/他校からの学生との混合	時期的に日本人が多いため、クラスにより他国学生がいない事があります。
募集人員	30 名 (最少催行人数 10 名)	
申込資格 (語学要件)	TOEIC 450点程度以上	スコアの提出は不要です。現地でプレイスメントテストが行われる予定です。
参加費用 (予定)	(3)参加費を参照。 ※為替レートの変動により、費用総額も変動します。	詳細は後述「参加費」の欄を参照してください。
引率	なし	

(1)大学概要

フリンダース大学は南オーストラリア州の州都アデレードに位置する、主要な世界大学ランキングで上位2%に入る 1966 年創立の国立大学です。授業が行われるベッドフォードキャンパスはアデレード中心部から南に 12 キロに位置するフリンダース大学のメインキャンパスです。今回のプログラムではフリンダース大学の付属カレッジ Flinders University Academy が提供する English language study tours に参加し、EAP プログラム(以下参照)を受講します。

(2)現地プログラム

■プログラム概要

授業時間数: 20 時間(授業) + その他5時間/週

- ・10 hours of Reading and Writing class
- ・10 hours of Listening and Communication class
- ・A maximum of 18 students and minimum of 1 teacher in each class

※English for Academy Purposes (EAP) program

The program will focus on a broad range of English language skills, including everyday English for communicating in an Australian context. Students in higher level classes will have the opportunity of learning more about academic English skills. An integrated approach to learning, reading, writing, vocabulary, speaking, pronunciation and listening is utilised, providing optimal opportunities to improve language proficiency. Highly qualified staff utilise a variety of dynamic, interactive teaching methods and technologies in a blended learning context, with pre, during and after activities to every session.

Sample Timetable – 25 hours per week including Friday afternoon excursion/activity

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
9:30am–11:30am	Listening and Communication	Listening and Communication	Listening and Communication	Listening and Communication	Revision and Australian Culture additional class
11:30am–12:30pm	Lunch Break	Lunch Break	Lunch Break	Lunch Break	Lunch Break
12:30pm–3:00pm	Reading and Writing	Reading and Writing	Reading and Writing	Reading and Writing	Weekly excursion/activity
3:00pm–5:00pm	Self-Study/Free Time	Self-Study/Free Time	Self-Study/Free Time	Self-Study/Free Time	

(変更になる場合があります)

■課外活動

毎週金曜日の午後に以下のような Excursion and Activityが予定されています(変更の場合あり)。

Week 1: Cleland Wildlife Park

Week 2: Visit to Tonsley Industry Innovation Hub

Week 3: Visit to Adelaide Central Market

Week 4: Farewell Lunch

また週末の Excursion も予定されています(別料金)。

■滞在先

ホームステイ(平日は朝・夜2食、休日は朝・昼・夜3食付き)、個室が提供される予定です。

1家庭につき2名または3名以上が同時に滞在する場合は複数の日本人と一緒にいる可能性もあります。

朝食は、シリアルなど自分で用意して食べていくのが一般的です。

■通学に関して

ホームステイ先の場所によって異なりますが、片道1時間程度の距離を想定しています。

公共交通手段での通学になります。

(3)参加費

2026 年春季参加費は現時点では未定です。決定次第、manaba にて告知予定です。参加費には、未確定のものや外貨建てのものが含まれるため、総額が変更になる可能性がありますので注意してください。

授業料	約 2,500 オーストラリアドル	授業料・諸費用
申込料	100 オーストラリアドル	
公共交通カード	125 オーストラリアドル	
ホームステイ費用 (往復空港送迎込み)	約 2,500 オーストラリアドル	個室の予定。 平日: 1日2食(朝・夜) 週末: 1日3食(朝・昼・夜) 27 泊分の滞在費・往復空港送迎。
往復航空券代	25 万円～30 万円	予約時期、為替等により変動あり。 (燃油サーチャージ、空港使用料を含む)

上記費用に含まれないもの	•Weekend excursions (full day tours) •Lunch during the week •Transport during a Friday excursion/activity •Special dietary requirements at homestay and any excursions/activities •Personal expenses •SIM カードレンタル代(使用料含む)※希望者のみ •海外旅行傷害保険料(中央大学指定) 12,590 円(予定) •その他諸経費(ETA 実費・申請料等)
--------------	---

アリカンテ大学

研修先	Universidad de Alicante (スペイン・バレンシア州)	
出発日	2026 年 1 月 31 日(土) <現地着 2 月 1 日(日)>	往復団体行動
現地研修期間	2026 年 2 月 2 日(月) ~ 2 月 27 日(金)	
現地出発日	2026 年 2 月 28 日(土) <日本着:3 月 1 日(日)>	往復団体行動
プログラム	アリカンテ大言語教育センターでの 4 週間語学研修	
滞在先	ホームステイ(1 家庭につき1名または2名)	個室(3食付き)
プログラム参加者	他国/他校からの学生との混合	時期的に日本人が多いため、クラスにより他国学生がいないことがあります。
募集人員	15 名	
申込資格 (語学要件)	スペイン語既修者	応募時点で、本学にてスペイン語を履修中(済)でない学生は、スペイン語学習歴やスペイン語圏での滞在歴などを考慮し参加可能か判断する
参加費用 (予定)	約 55~60 万円 ※別途、税金、燃油サーチャージ、海外旅行保険等が発生します。 ※参加人数に応じて金額は多少前後します。また、為替レートの変動により費用総額も変動します。	詳細は後述「参加費」の欄を参照してください。
引率	日本出発からアリカンテ到着後1週間、スパニッシュコミュニケーションズの日本人スタッフが同行	

(1)大学概要

アリカンテ大学はスペインのバレンシア地方に位置する公立の大学で、1979 年に設立されました。スペイン国内では最も近代的な大学として知られ、広大なキャンパスには 3 万人以上の学生が在籍しています。アリカンテ大学の言語教育センター(Centro Superior de Idiomas)では 1995 年からスペイン語コースを開講しており、毎年 2,500 人以上の外国人学生がアリカンテ大学でスペイン語を学んでいます。スペイン語の授業のほか、異文化体験を目的とした様々な課外アクティビティが行われています。

■プログラム概要

- ・1 日 3 時間、20 日間のスペイン語コース、総授業時間数:60 時間
- ・日本人(中大学生+他大学生)のみではなく、他国からの学生との混合クラス
- ・出発前にオンラインプレイスメントテストを受け、全参加学生がレベル分けされたクラスで受講
- ・アリカンテ大学が実施する課外アクティビティあり。詳細は次ページ参照。
(参加費が有料のものと無料のものがあります)

語学レベル:A1-C2(初級-上級)

※出発前にオンラインプレースメントテストを受け、全参加学生がレベル分けされたクラスで受講。



■課外活動（変更の場合があります）

アリカンテ大学が豊富な課外アクティビティー（オプション）を企画・運営し、大学や地域コミュニティの中で生きたスペイン語を学べる異文化体験の機会を提供しています。バレンシア観光、アリカンテ市内ツアー、日本語を学ぶスペイン人との交流会、トレッキング、ミュージアムツアー、スペイン料理教室等。

※上記は昨年度実施した課外活動です。今年度は内容が変更になる場合があります。

※参加費が有料のものと無料のものがあります。

■滞在先

ホームステイ(3食付き)、個室が提供される予定です。一家庭につき1人または2人での滞在になります。2人での滞在でも個室が提供される予定です。

■通学に関して

ホームステイ先の場所によって異なりますが、最大でも片道1時間程度の距離を想定しています。公共交通手段での通学になり、交通費は自己負担となります。

(3)参加費

2026 年春季参加費は未定ですが、約 55～60 万円を予定しています。2025 年 10 月頃に決定する予定です。参加費には、未確定のものや外貨建てのものが含まれるため、総額が変更になる可能性がありますので注意してください。

参加費用に含まれるもの	・日程表に記載された区間の航空運賃（税金、燃油サーチャージ、空港使用料は別途必要） ・授業料、現地サポート費用 ・管理事務費 ・ホームステイ費用(3食付き) ・現地空港送迎費
参加費用に含まれないもの	燃油サーチャージ、空港使用料、観光税、テキスト代、現地交通費、オプション課外アクティビティー費用、自由行動時の諸費用、電話代、お土産代等個人的な支出、海外旅行保険料 12,590 円(予定・参加者は全員本学指定の海外旅行保険に加入する)、その他諸経費

2026 年 春季短期留学プログラム 募集要項

発行日 2025 年 9 月

編集発行 中央大学 国際センター

〒192-0393 東京都八王子市東中野 742-1

電話 042-674-2219 FAX 042-674-2214

URL https://www.chuo-u.ac.jp/international/outbound/short_term/

開室時間 月～金 9 : 30～11 : 30、12 : 30～17 : 00



誓約書

私は、中央大学短期留学プログラムへの参加を許可された場合には、事前研修の段階から担当教員の指導に従い、他の参加者と協力して規律を守り、積極的に学習し、短期留学中は留学の目的とそれに関する責任（「短期留学プログラム募集要項」記載）を了解の上で以下の事項を遵守することを誓約します。

1. 留学に臨む姿勢

- 1) 現地プログラム参加中は、中央大学が派遣する学生であることを自覚し、中央大学学生としての品位と矜持をもって行動すると共に、研修先大学・滞在先(大学寮・ホームステイ先等)の規則を守り、学業に精励すること。
- 2) 現地プログラムの研修期間を満了すること。また中央大学で行われる事前研修や事後研修には必ず参加すること。
- 3) 学業成績が留学先機関の基準を下回る場合はプログラムへの参加中止の措置がとられることがあるので、これに従うこと。
- 4) 留学プログラム期間中は、本学の学生としての自覚と責任のもと、留学先国の法令・留学先機関および本学の諸規則を遵守し、留学先機関の指導教員・担当者等の指示に従い、留学先国の公序良俗に反する行為は厳に慎むこと。
- 5) 留学プログラム期間中、プログラム実施国において、災害・暴動・テロ・事故・疾病・犯罪等による損害および対応処置について、本学に一切責任を問わないこと。
- 6) 留学プログラム期間中、自らの故意・過失・法令違反・公序良俗に反する行為によって、自己、留学先機関または第三者に対し損害等を与えた場合は、本学に一切責任を問わないこと。また、自らが留学先機関または第三者に与えた損害等により、本学が損害賠償の責を負った場合は、自らの責任において、本学が被った損害を補填すること。
- 7) 時期的に日本人が多いことを理解して参加すること。

2. 手続き

- 1) 応募選考結果に関して異議を申し立てないこと。また、国際センターは各プログラムへの応募倍率や選考結果に関する問い合わせには一切回答できないことを事前に了承すること。
- 2) 留学先国・地域による入国制限を確認し、入国条件（ワクチン接種証明や陰性証明書の提示、自己隔離等の防疫措置）を満たすこと。
- 3) 留学プログラムに関連して求められる全ての提出物は、必ず期限までに提出すること。期限までに提出しない場合は、単位付与がされない場合があることを了承すること。
- 4) 留学に必要な諸手続き（各種書類の作成、必要な場合にはパスポート/ビザの取得、本学の所属学部・研究科における単位認定等の手続、科目登録、留学費用の支払い・保険加入等）は事前に十分確認し、自らの責任において行うこと。
- 5) 選考があるプログラムについては、書類選考や教職員との面談等を通して、プログラムへの参加の是非が判断される場合があることを了承すること。本学の留学プログラム参加者となった後も、留学先機関等の事情によって受入が許可されない場合もあることを了解すること。
- 6) 短期留学プログラムに参加が認められた後には、本学が正当と認める以外辞退できないので、十分理解のうえ出願すること。
- 7) 個人的な事情でプログラム日程の変更や、プログラムの変更（一時離団・途中離団など）/中止はできないことを了承すること。
- 8) 留学にかかる所定の費用（研修代金等）を定められた期日までに支払うこと。
- 9) 留学にかかる経費を定められた期日までに準備する必要があるので、事前に保護者等の経済的負担者の了解を得たうえで出願すること。
- 10) 保護者等とは、学生が学修研究活動を円滑に遂行していく上で、本学と連携し、学生を指導、支援する立場の者であること。
- 11) 相手先の都合により支払い期日や申込み期日に変更になる場合があることを理解したうえで出願すること。

3. プログラムの中止・変更

- 1) 日本政府（主に外務省）が発出する情報等（主に危険情報レベルや感染症危険情報レベル）や各国の入国制限の状況、協定校の実施形態などの最新状況を踏まえ、本学または協定校の判断で、留学プログラムの中止や帰国勧告、もしくはプログラム形態の変更を決定する場合があることを理解し、その場合は速やかに指示に従うこと。

- 2) 上記に伴って発生する取消料、違約金、その他追加費用・準備費用・諸費用（プログラム費用、宿泊費用、渡航費用等）等は参加者の負担となり、研修旅行代金の返金もないことを了承すること。
- 3) プログラムの滞在形態、滞在先は現地大学や本学の都合により変更になることがあります。その際はその指示に従うこと。

4. 危機管理

- 1) 渡航での留学に際して、出発から帰国までの本学指定の海外旅行保険へ必ず加入する必要があります。内容を把握したうえで、十分に活用すること。
- 2) 本学指定の海外旅行保険に加入した場合でも、留学先大学から別途現地保険に加入を求められた場合は、双方の保険に加入すること。
- 3) 本学指定の海外旅行保険については、保険始期日（開始日）は日本を出発する日から（*ただし、深夜便フライト利用の際は、自宅を出発する日から）となる。
- 4) 留学プログラム期間中は、留学プログラムまたは本学で定める居住先がある場合には、その居住先に滞在すること。また、留学先国への入国および日本への帰国は、必ず各プログラムが指定する航空便を利用すること。
- 5) 留学先国・地域が情勢不安定な中で起こる様々なリスク（医療や大学のサポートが制限されるリスク、自由な移動が制限されるリスク等）を承知していること。
- 6) 留学先国・地域において、救援・救護が必要になった場合でも、渡航先の国における入国制限によって日本から家族や大学関係者が、速やかに又は全く入国できないことがあることを理解していること。
- 7) 留学期間中は、中央大学と留学先大学が定める各種報告事項（健康情報等を含む）がある場合は、速やかに対応すること。
- 8) ホームステイを伴うプログラムの場合は、以下のことについて理解のうえ、申し込みをすること。
 - (1) ホストファミリーの家庭環境は必ずしも同様ではなく、ホストファミリーのライフスタイルや家族構成（ご夫婦が高齢の場合、母子家庭、小さなお子様がいる家庭、同世代の異性のお子様がいる家庭、共働きの家庭、一人暮らしの方等）、人種、食事（ホストファミリーの手作り、冷凍食品、参加者自身での自炊等）、ペットの有無、設備、留学先機関までの通学距離等は、滞在する家庭によって異なること。
 - (2) ホームステイ申込書等に、希望の家庭環境（子どもやペットの有無等）について記述できる場合があっても、必ずしも希望どおりになるわけではないこと。

(3)「ゲスト（お客様）」として滞在するのではなく、滞在中はハウスルール（家庭内の規則）を尊重して行動すること。

(4) 出発前・プログラム参加中に滞在先を原則変更することはできないこと。ただし、受け入れるホストファミリーの諸事情（急用、病気等）によりホームステイ先が出発前・プログラム参加中に現地手配側により変更される場合があること。

5. 新型コロナウイルス感染症に関連するリスク・行動規範

1) 新型コロナウイルス感染症に感染したとしても、その責任は中央大学および協定校が負うものではないことを理解すること。

2) 新型コロナウイルス感染症の感染リスクに加え、様々な付随的リスク（感染による後遺症、海外における医療サービス受診の困難、特定の人種等を対象としたヘイト行為等）が存在していることを理解すること。

3) （外国籍を有する学生の場合）留学先国への滞在 Visa・日本入国のためのVisa等の取り扱いが複雑となり、入国・出国時の制限が厳しくなる可能性があることを了承すること。

4) 保険適用外の事態（濃厚接触者となった場合や、新型コロナウイルス感染症罹患後の参加キャンセルやプログラム期間短縮等）に要する費用については、自己負担となることを了承すること。

5) 留学先では感染症対策を含む厳格な行動管理・危機管理を行うこと。

6) 感染リスクの高い地域への移動や当該地域における活動を避けること。

7) 渡航後も自ら情報収集を継続し、不測の事態の際にすぐに行動に移せるよう、各種の準備を十分に行うこと。

8) 留学先国・地域・大学・航空会社・住居等の、自身が関与するあらゆる組織・コミュニティー等における新型コロナ対策や検疫ルールを遵守し、感染リスクを最小限に留めて行動すること。

9) 留学先国へ出発の際（日本出国時、現地入国時など）および日本に帰国する際、PCR検査や隔離措置等の入国条件で発生する費用は自己負担となることを了承すること。

6. 個人情報の提供

1) 留学プログラム運営管理目的のため、国際センターが留学先機関に個人情報を提供することに同意すること。

- 2) 留学プログラムの運営のためにまたは学生の安全を守るために、留学先機関が取得した成績情報・生活面の個人情報が本学に提供されることに同意すること。
- 3) 危機管理等の理由で、学生本人の了承を得ずに国際センター・所属学部/研究科から保護者等に情報共有をする場合があることに同意すること。
- 4) 今回提出いただいた個人情報を利用して、本学が主催するイベント等の案内や、留学プログラム説明会へ体験者としての出席依頼などの連絡をする場合があることを了承すること。
- 5) 団体航空券が用意・案内されるプログラムに出願する場合、往復の航空券の仮予約のため、本学がパスポートのコピーと記載の個人情報（氏名・生年月日・性別・パスポート番号・有効期限等）を、航空券を手配する旅行会社・航空会社に必要に応じて提供することに同意すること。
- 6) 本学指定の海外旅行保険申込時、現地到着後に届け出た学生本人および保護者等の個人情報、ならびに留学期間中の事故情報（以下、個人情報という）について、国際センター・所属学部、本学が指定する保険会社・旅行会社・航空会社・関係省庁・在外公館が、事故時の対応・学生および保護者等との連絡・留学プログラムの運営のために共有・利用することに同意すること。

7. 奨学金

留学形態が変更になった場合、または渡航型でも外務省危険情報レベル・感染症危険情報レベルによっては、政府関係機関・民間・大学等からの奨学金が支給されないケースがあること。

8. 保護者等の同意

上記を含め、募集要項の内容を確認し、保護者等と十分に話し合い、両者の理解の上に渡航を伴う留学に申請することを決定していること。

学生の署名 /日付 _____ /

保証人の署名(続柄) /日付 _____ () /

以上